

## JCに入会して良かった事

### 株式会社 岡山トヨペット 末長 一範



JCに入って良かったこと。それはリーダー、経営者としての意識を醸成できたことでしょうか。思えば、私は徒党を組むのがあまり好きではありませんでした。自由気ままに生きることにあこがれた時期も多分にありました。

しかし部下を持ち、経営について苦悩しはじめると、さまざまな意見や助言にどん欲になりました。そんな時、JCに入会しました。同じくリーダーとして活動する同志たちは多めに刺激になりました。同じく苦悩する姿も励みになりました。そしてJCとしての活動は、今日本が標榜する地方創生につながるばかりです。私も地方経済の一翼を担う意識のあるものとして、意欲を掻き立てられたことも大きな収穫です。私は、物事は楽しくなければ広まらない、続かないと思っています。

JCでの活動は集会が多く、なかなか全てに参加は難しいのですが、楽しく吸収できる範囲でこれからもどん欲に向き合っていきたいと考えています。

### 株式会社 ザグザグ 藤井 大温



皆さんの友人には色々な方がおられると思います。大学の友人、地元の友人、趣味の友人、職場の同僚、悩み事を打ち明ける事の出来る友人。その時々で同じ境遇や同じ趣味、気の合う仲間と話をしたりすると思います。その友人は多ければ多いほど、そしてより信頼できより親しいければなおのこと良いのではないのでしょうか。私が岡山青年会議所に入会して思ったのは同じ境遇の友人に多く出会えた事です。青年会議所の仲間は経営者や役職のついた方が多くおられます。入会するまでは自分の会社での悩み事をしっかり相談できる人はそう多くありませんでした。しかし岡山青年会議所では同世代のしかも同じ境遇の人が沢山いました。それまでは自分の会社だけとか自分だけの悩み事だと思っていました。

しかしそんな事は無くどこにでもある問題だったのです。それだけでも気は楽になりますし解決方法がいくつも出てくることも多々ありました。色々な会があるとは思いますが唯一無二の会だと思えます。

## Junior Chamber International Okayama 公益社団法人岡山青年会議所 入会のご案内



私たち公益社団法人岡山青年会議所は、20歳から40歳までの次世代を担う若きリーダーが集う組織です。

地域社会の発展のため、次世代のまちづくりのために青年会議所の活動を通じ、幅広い交流範囲の様々な人との「出会い」や「学び」、「成長」を繰り返します。

地域社会や組織において、より優れたリーダーとなるための切磋琢磨を重ね、より豊かなまちづくりと人づくりを目指します。

皆様もぜひ私たちと一緒に岡山青年会議所で、新たな可能性にチャレンジしましょう。

**年齢・資格** 満20歳以上39歳以下  
(H6.1.1生～S50.1.1生)の  
品格のある男女

**募集期間** 随時募集しております。詳しくは、  
下記事務局までお電話にてご連絡  
ください。

### 入会に際して必要なものです

- 入会申込書(推薦者に署名と捺印をもらうこと)
- 履歴書
- 入会誓約書(推薦者に署名と捺印をもらうこと)
- 入会承諾書
- 作文 題目「岡山JC入会にあたって」※万年筆またはボールペンで、楷書で記入のこと ※700字以上
- 会社謄本 ※資格のみで正業に従事する場合は、資格者証の写し
- 本人の住民票
- 写真 ※縦4cm横3cm 4枚(うち一枚は履歴書に貼付) ※白黒写真ネクタイ着用・スピード写真不可

〈事務局〉 TEL: 086-223-0938 FAX: 086-225-0500 E-mail: info@jci-okayama.com  
〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル6F

## 2015年度 岡山JCホームページ・facebook

岡山JCではホームページでも情報を発信しております。事業紹介や会員拡大情報など随時更新しております。お気軽にホームページをご覧ください。

### ホームページアドレス

<http://www.okjc.org/2015/>



### facebook

<https://www.facebook.com/okjc.org>



## 2015年度 広報誌「暖流」新春号 Vol.1

■発行日/平成27年1月14日  
■発行/公益社団法人岡山青年会議所  
〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル6F  
TEL:086-223-0938 FAX:086-225-0500  
URL <http://www.okjc.org/2015/>  
E-mail info@jci-okayama.com

■発行責任者/公益社団法人岡山青年会議所  
拡大広報委員会 委員長 野上 昌範  
岸本 恭秀 笹山 勇二 本多 信晴 藤井 大温  
井戸 啓太 勝谷 満 河野 初仁 末長 一範  
三宅 寛 袖木 久生 吉村 忠道  
■印 刷/株式会社岡文館印刷所

★次号は4月発行予定です。



環境に配慮し、古紙パルプ配合率100%の再生紙と植物性大豆油インキを使用しています。

# 暖流

JCI Junior Chamber International Japan  
公益社団法人 岡山青年会議所

vol.01  
OKAYAMA  
JC REPORT  
2015.JAN



### 【Pickup!】

- キッズビジネスパーク
- ビジネスセミナー
- うらじゃ





## 2015年度 理事長年頭所感



2015年度  
公益社団法人  
岡山青年会議所  
第65代理事長

久松 朋史

■生年月日 / 1977年12月20日  
■勤務先 / ㈱サンホーム岡山  
専務取締役

新年あけまして、おめでとうございます。公益社団法人岡山青年会議所2015年度第65代理事長を務めます久松朋史と申します。岡山青年会議所は、「明るい豊かな社会」の実現を理想とし、次代の担い手たる責任感をもった20歳から40歳の責任者たらん青年の団体として、郷土おかやまの発展のために高い志をもって活動してまいります。1年間よろしくお祈り申し上げます。

2014年は、国内においては東京オリンピックの開催決定、岡山においてはESD世界会議の開催や岡山駅前に大型商業施設のオープンなど、私たちを取り巻く環境は大きな変化を迎えています。そんな時代に岡山青年会議所は、このまちの「ありたい未来」について市民や行政の皆様と連携し、実現の為に歩まねばならない道を見定め、活動してまいります。そして、SNSなどコミュニケーションツールの発達などで便利になった反面、希薄となった人と人のつながりの重要性を訴え、深い郷土愛の醸成を基礎としたまちづくり事業を展開してまいります。

岡山青年会議所は、他に類をみない「ひとづくり」の団体です。時代の移り変わりの中で手法に変わりはあるとしても、青年の学び舎と称される岡山青年会議所が大切にしているのは、修練です。青年の学び舎と称される青年会議所の修練は、礼儀礼節を重んじ、利他の精神を持ち、心身を厳しく鍛えることにあります。本やセミナーで得られるものとは違い、会員同士が集い、互いに本気で取り組み切磋琢磨するからこそ、様々な価値観に触れ、どんな困難にも屈しないリーダーへと成長できます。自分の周りに、まちに良い影響を与えるひとづくりに真剣に取り組んでいます。

また、岡山青年会議所は、公益法人格を持つ団体として行政と連携し、我が愛すべきまち「おかやま」のありたい姿について、市民が誇れるまちにする為に私たちはどうしたいのか、訴えかけるまちづくり活動を行っています。本年度は、「真にありたいまち・おかやま」の創生と題し、「夢が持てるまちでありたい」、「こころ

豊かに成長できるまちでありたい」、「次の世代の為により良いまちでありたい」、その実現の為に事業をしてまいります。子供たちが自分の可能性を信じて夢を持つこと、自分の暮らす地域のことを知り、誇りに思い、愛すること、そして周りの大人がそんな子供たちを見守り、こころ豊かに成長すると共に自分の夢をかなえられるよう最大限の支援ができることが必要です。そんな岡山の実現の為に事業を行ってまいります。

そして、本年度で22回目を数える「うらじゃ」は、おかやまの夏を彩るまつりとして回を重ねるごとに踊り連・観客数ともに増大し、発展してまいりました。まちにとって貴重な財産となったまつりを、真に市民参加型のまつりとして更に発展させていくことは、私たちが成さねばならないことです。主役である市民の皆様との交流を行い、まつりを通じてひとのこころ、おかやまが一つとなる活動をしてまいります。

そして、私たち岡山青年会議所は、1951年の創立より本年度で65周年を迎えます。祖国日本郷土岡山のあやまりなき再建にいささか貢献せんとする設立趣意書を掲げ、多くの先達によるたゆまぬ情熱と気概をもって、創立以来活動してまいりました。その歴史と伝統をしっかりと継承し、これからの岡山に対して責任を担う世代として私たちが歩まねばならない道を見定め、そしてこのまちの未来に必要なことを創生するため、果敢に挑戦し、岡山に無くてはならない真に求められる存在としてJC運動を展開してまいります。

最後になりましたが、関係各位におかれましては公益社団法人岡山青年会議所に今後とも多大なるご支援ご協力いただきますことを心よりお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。1年間よろしくお祈り致します。

## 年頭所感



岡山県知事

伊原木 隆太

操業環境や発展可能性が高く評価され、平成26年度に誘致した企業の投資総額が過去15年間で最高に達しました。

今年、岡山県発展のための礎となるこの2つの最重要課題について、引き続き、着実に取り組むことで、医療・福祉サービスの充実など安心で豊かさが実感できる地域づくりへもつながる好循環を生み出してまいります。そして、喫緊の課題となっている人口減少問題については、将来にわたり本県の活力が維持できるよう、少子化対策はもとより、産業振興や雇用対策など講ずべき対策の方向性をとりまとめ、実効性のある施策を強力に推進してまいります。

県政の基本目標である全ての県民が明るい笑顔で暮らすことのできる「生き生き岡山」の実現に向け、さらなるチャレンジを続け、これまで以上にスピード感を持って全力で取り組み、県民の皆様が住んでいてよかったと実感できる岡山県を築いてまいりますので、岡山青年会議所の皆様には、一層のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

### 全ての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」を目指して

新年あけましておめでとうございます。年頭に当たり、公益社団法人岡山青年会議所の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、私が目指す「生き生き岡山」を実現するため、「教育県岡山の復活」「地域を支える産業の振興」「安心で豊かさが実感できる地域の創造」の3つを重点戦略とする「晴れの国おかやま生き生きプラン」をスタートさせ、このプランに基づき施策を着実に推進してまいりました。

危機的な状況にある教育の再生については、その第一歩となる落ち着いた学習できる環境を整えるため、暴力行為対策や非行防止を図る学校警察連絡室を県警本部に設置するなど、再生に向けた取り組みを関係機関や地域住民との連携を強化しながら、多角的に進めているところです。

また、産業の振興については、玉島ハーバーアイランドに3社の連携により食料コンビナートの形成を目指す企業立地が実現するなど、岡山県の優れた



岡山市長

大森 雅夫

皆様方におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げますとともに、岡山青年会議所が本年、創立65周年の節目を迎えられますことをお祝い申し上げます。

また、皆様方には、平素から市政への格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

97か国・地域から約3千人の参加を得て昨年開催された「ESDに関するユネスコ世界会議」では、岡山の地域に根差した環境保全や国際理解などのESDの取組を、今後の世界におけるESD普及のモデルとして広く世界に向けて発信し、「『岡山モデル』を世界でのESD普及に活用したい」「最高の運営、おもてなし」など、高い評価をいただきました。ESD推進に対する皆様方のご理解とご参加に重ねて厚くお礼申し上げます。

本年は、世界会議で得られた成果やイオンモール岡山の開業によりもたらされた賑わいを岡山のさらなる飛躍へとつなげていくべく、人優先の歩いて楽しい市街地づくりをはじめ、調和のとれた多様で魅力あるまちづくりやESDの推進に引き続き力を注いでまいります。

さらに、新市民病院の開院、健康寿命の延伸、在宅医療・介護の充実、子ども医療費助成の拡充、女性が輝くまちづくり、岡山の強みをいかした産業・商業の振興、総合教育会議の新設をはじめとした教育の振興、おかやまマラソンの初開催など、様々な取組を積極的に推進してまいります。

皆様方には、市政への一層、積極的なご支援・ご参加をお願い申し上げますとともに、岡山市との緊密な連携のもと、次代の岡山を担う郷土愛にあふれたこころ豊かなひとづくりや広く国内外に誇れる郷土・岡山のまちづくりの大きな推進力となっていただくことを期待いたしております。

年頭に当たり、皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



## 年頭所感



岡山商工会議所会頭  
第59代

岡崎 彬

2015年の新春を迎え、公益社団法人岡山青年会議所の皆様のご健勝とご繁栄を謹んでお慶び申し上げます。

さて、昨年を象徴する出来事を振り返りますと、11月にはESDに関するユネスコ世界会議が開催され、世界中から大勢の人々が来岡されました。岡山市では初めてとなる大規模な国際会議を、岡山青年会議所の皆様をはじめ多くの岡山市民が積極的に参画し、成功裡に終了されたことは大きな成果であるとともに、世界に岡山を印象づける上でも非常に意義深いことであったと考えております。

また、12月には西日本最大級の大型商業施設であります「イオンモール岡山」がオープンし、岡山の駅前新しいシンボルが誕生しました。同施設は年間を通じて2千万人が来場すると予想されており、連日、県内外からの人々で賑わっています。

この様な出来事を振り返りましても、今後、岡山が全国からより一層注目され、ますます岡山に人が集まることは、非常にありがたいことであります。しかしながら、訪れた人が岡山に魅力を感じてもらえなければ、リピーターは見込めません。岡山には、歴史や文化、食べ物、観光地など素晴らしいものが数限りなくありますが、岡山人はPR下手で、残念ながら全国の県別認知度で低迷しているのが現状であります。

一方、昨年のESD会議では、パーティでうらじゃ音頭が披露され、国境を超えて会場が1つになったと仄聞しております。古代吉備の文化へと繋がる岡山ならではの踊りが、参加された人々に感動を与えたことを大変喜ばしく思う次第です。皆様方には、このうらじゃをはじめ、岡山が持っている素晴らしい資源を、今後とも全国ひいては世界に大いに発信していただくことを期待しております。

最後に、どうか久松理事長のもと「ひとづくり」の風土を大切にされながら、これからの岡山を牽引する若手リーダーを輩出する学び舎として、より一層ご発展されることを祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



日本青年会議所 会頭  
第63代

柴田 剛介

平素より公益社団法人日本青年会議所の運動に多大なるご協力を頂きまして厚く御礼申し上げます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、公益社団法人岡山青年会議所は、1951年に設立されて以来、社会情勢が大きく変化する中、順調に発展を遂げてこられました。過去をひも解いてみますと、1985年に日本青年会議所第34代会頭として野津喬先輩をご輩出されました他、多くの日本青年会議所役員の方々をご輩出されており、日本の青年会議所運動を強く牽引してこられた素晴らしいLOMであります。また、本年創立65周年を迎えられ、これまで地域の発展のために永き歴史を紡いでこられたその功績に対しまして、誠に心より敬意を表します。

そして、久松朋史理事長のリーダーシップのもと、岡山青年会議所の皆様はずばらしい一年のスタートを切られましたことを心よりお慶び申し上げます。

本年、久松理事長の掲げるスローガン「真歩～ありたい未来を創るために～」は、青年としての決意と岡山に対する思いに満ちた素晴らしいものであります。その実現を目指し、運動に邁進されますことを心よりご期待申し上げます。

現在日本は、高齢化と人口減少、円安、エネルギー問題、領土領海、TPPなど様々な国内外における問題を抱えています。このような時代だからこそ我々JAYCEEは、時代を切り拓く先駆者として果敢に挑む姿勢を持ち続けなければなりません。

本年度日本青年会議所は、「文化と文明が生み出す『底知れぬ力』による日本再興」を基本理念として掲げております。地域に受け継がれてきた文化と文明の力を見つめ直し、久松理事長の岡山に対する思い、皆様の大切な地域の発展のために、手と手を取り合い共に歩んで参ります。

結びに、岡山青年会議所の今後の益々のご発展と、メンバー皆様にとりまして、この新しい年がより佳き年でありますよう心から祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 年頭所感



公益社団法人日本青年会議所  
中国地区協議会 会長

佐々木 健一

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会 2015年度会長を仰せつかっております佐々木健一でございます。

公益社団法人岡山青年会議所の皆様には平素より公益社団法人日本青年会議所本会並びに中国地区協議会に多大なるご理解とご協力をいただいておりますこと、御礼申し上げます。

さて、2015年度65年目の歩みを進められる岡山青年会議所の皆様には、久松理事長の掲げる「真歩～ありたい未来を創るために～」というスローガンの下、中国地区だけではなく日本青年会議所のリーディングLOMとして率先して新たな運動を推し進めていただきたいと思えます。いま、世間には情報があふれていますが、何が正しく何が間違っているかの基準を持ったリーダーが少なくなっていると感じます。そんな中で「ひとづくり」の団体としての実績ある岡山青年会議所の皆様が、若者らしく挑戦し時代の先を行く新たな「まちづくり」のムーブメントを通して岡山のみならず、中国地区内から日本全国に発信する人材として活躍していただければ、必ず岡山から日本を再興させる事ができると考えます。本年、日本青年会議所

は文化と文明が生み出す「底知れぬ力」による日本再興を基本理念に運動を展開いたします。日本にある青年会議所の中でも長きにわたり地域の為、日本の為に尽力されてきた岡山青年会議所だからこそ、これまで培ってきた文化と政令指定都市として発展してきた文明を融合させた自立自活した地域を創り上げていける事ができるのです。2015年度、中国地区協議会も会員会議所の発展の為に率先垂範の精神をもって運動を展開して参ります。岡山青年会議所の皆様には地域のリーダーとして先頭に立って突き進んでいただくことを期待いたします。2015年度が岡山青年会議所の皆様にとって飛躍の一年となりますことを心より祈念いたします。どうぞよろしくお願いいたします。



公益社団法人日本青年会議所  
中国地区 岡山ブロック  
協議会 会長

田中 康信

新年明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新春をお迎えることと心からお慶び申し上げます。

平素は岡山ブロック協議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。皆様にとりまして希望に満ち溢れた一年となりますよう心より祈念いたします。また、岡山青年会議所の皆様におかれましては、明るい豊かな社会の実現を目指し、まちづくり・ひとづくりを通じて、地域の発展に貢献されておりますことに、衷心より敬意を表する次第であります。

さて、昨年を振り返りますと、世界ではイスラム国の台頭やロシアによるクリミア半島の編入に象徴されるように、戦後の世界秩序が大きな変化を見せ始め、国内ではアベノミクスによる急激な円安や株高と言った経済的な変化もありました。岡山におきましても、昨年末にイオンモール岡山が開業するなど、経済環境も様変わりし、人材不足が深刻化するなど我々青年経済人を取り巻く環境も日々変化しております。十年一昔とは言いますが、このように現在では10年どころか半年や1年で状況が刻々と変化する時代であります。そして時代が大きく動くいま、我々青年の役割責任も益々大きくなってまいります。

2015年度岡山ブロック協議会は、「郷土愛溢れる自立自活した岡山の再興」とスローガンを掲げ、各種調査で全国的にも低いとされる岡山県民の郷土愛を高め、将来世代へ負担をかけることなく自立自活した郷土岡山の再興に向け、運動を進めてまいります。岡山青年会議所の皆様にも、岡山ブロック協議会に対しより一層ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、岡山青年会議所は今年創立65周年を迎えられます。久松理事長の掲げられた「真歩～ありたい未来を創るために～」のスローガンのもと、諸先輩方が積み重ねてこられた歴史と伝統を継承し、岡山青年会議所が更に発展され、会員の皆様が地域のリーダーとしてご活躍されますことを心から祈念申し上げます。新年のお祝いの言葉とさせていただきます。



## 事業年間告知

# キッズビジネスパーク in 岡山 ～わくわく未来の仕事探し～

### 【こどもたちの職業体験】

小学校3年生～6年生の児童を対象として、2014年度に引き続き、2015年度版「キッズビジネスパーク in 岡山～わくわく未来の仕事探し～」(平たく言えば、岡山版キッズパーク)の実施を予定しています。本事業では、子供たちに学校や家庭では教わることのできない職業体験を通し、ともに協力して活動していくことで、社会は皆が共存することで成り立っていることを学んで頂きます。また、さまざまな職業体験を通じて、将来なりたいたい職業が見つかったり、具体的に目標とする職業の体験をすることで、その目標に向かって今後何を学ぶべきか感じてもらうことを目的としています。

また、職業ブースは地元企業や団体に協力をお願いする予定です。事業を通して子供たちがこころ豊かに成長して、将来に夢を叶えることができるよう、一緒に活動していきたいと考えています。そして、この事業を行うことで、子供たちに身近な企業や職業の魅力、良さを再認識してもらうことができ、将来的な地元企業への就職や、郷土への定着を促し、まちの活性化を目標と致します。

### 【～出店協力のお願い～】

今回の事業を通じて協力して下さる企業を、岡山県内の企業・各種団体を広く募集させて頂く予定です。子供たちが将来どのような職業に就くかはわかりませんが、色々な職業を体験してもらうことで、将来の夢に具体性をもっていただきたいと考えています。また、高校生や大学生にも協力を募集して、企業の皆様と一緒に子供たちにその職業の良さや魅力を伝える事業を運営する予定です。ご興味のある企業の皆様は、是非お問い合わせください。また、お声がけさせていただくこともあろうかと存じますが、何卒ご理解ご協力をお願い申し上げます。

**共催** 岡山ふれあいセンター(予定) 岡山県立岡山東商業高等学校(予定)  
岡山商科大学(予定)

**開催日時** 平成27年8月29日(土) 10:00～16:00(予定)  
※雨天決行/荒天中止

**開催場所** 岡山ふれあいセンター(予定)

**参加対象** 岡山市内小学生3年生～6年生の児童

**参加人数** 400名程度(予定)



## 事業年間告知

### 市民公開ビジネスセミナー

岡山青年会議所の信条でもありますが、企業を基盤として社会貢献を行う為、また各企業の繁栄の為、経営者の悩みの一つでもある事業承継や財務、助成金といった、我々若い世代の経営者にとって有意義な学びとなる講演会を、開催いたします。

同時に、交流会を設ける事で、経営者、また経営に携わっている方と、現役会員、参加者同士が業種を超えた同世代の経営者の繋がりが広げられる会に致します。

皆様のご参加、また周知のご協力をお願いいたします。

### 【10月市民公開ビジネスセミナー】

**開催日時** 平成27年10月15日(木)

**開催場所** ラヴィール岡山(予定)

**参加対象** 岡山市近郊に在住し、または勤務先の所在する、  
20歳以上40歳未満の経営者または経営に携わっている方

**参加人数** 100名(予定)

## うらじゃ

今年で22回を迎える「うらじゃ」は岡山県に古くから伝わる「温羅伝承」を元に作られた岡山市民による、市民参加型のお祭りです。岡山青年会議所は1994年に「岡山桃源まつり」の一つとして「うらじゃ」の立ち上げを行い、現在も岡山市の要請により、岡山青年会議所の理事長がうらじゃ運営会議においてうらじゃ実行委員会実行委員長を任命しておこなっております。また「うらじゃ」を行政、企業、ボランティアの皆様と共に一緒になって作り上げてお祭りを行っております。

岡山青年会議所は本年も「うらじゃ」を主管している団体「うらじゃ実行委員会」の総務部会、広報部会を担当し、「うらじゃ実行委員会」の組織運営、会計管理等やマスコミへの対応、テレビやラジオ等に出演し広報活動を行ってまいります。また「うらじゃ」を開催するための費用の一部を岡山青年会議所で開催支援広告協賛募集事業という形で岡山市内外の企業様より協賛金を募り、ステージ看板、メインストリートにある照明看板やパレードに使用する地方車の広告スペース、公式ガイドブック内の広告スペースに企業広告を出して頂きます。

本年も「うらじゃ」に参加される皆様、見に来られる皆様に楽しんで頂ける様、岡山青年会議所一丸となって設営いたしますのでよろしくお願い致します。

